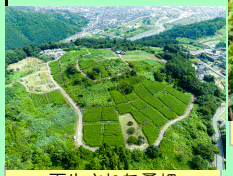
「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」（第5回選定ー平成30年度）応募地区概要　【山梨県】　※活動の概要・成果等は、関東農政局が独自に取りまとめたものです。

No.	都県 市区町村	応募団体名	活動の名称	活動の様子	該当する取組	活動の概要	活動の成果、主な実績等 （売上、生産量、交流人口等）
01	山梨県 甲府市（こうふし）	農継者中道地域協議会	近いを活かした都市と農村の交流をめざす	旅行者の農業体験 大学との交流	農林漁業・農山漁村文化体験 移住・定住 学生・若者の活躍	平成28年に地域の有志により協議会として発足。主に東京からの農業農村体験の受け入れを実施。	都市農村交流による閉鎖的になりがちな地域への情報流入や、移住・新規就農増加に貢献。 農業体験参加者：300人
02	山梨県 大月市（おおつきし）	特定非営利活動法人おおつきエコビレッジ	「人と花と実りの里」	桜の植樹式 移住モニターツアー	地元食材の提供・活用 移住・定住 企業・地域住民・大学との連携	放置された里山を復活再生、景観保全、環境維持、地産地消、都市農村交流を実施。	都市と農村の交流の取組により、都市部からの移住者や空家が有効利用され、地域おこし協力隊の受入など地域の活性化に貢献。 農業体験参加者：450人
03	山梨県 大月市（おおつきし）	野草のさと大月加工センター企業組合	桃太郎伝説による桃源郷整備と地方創生	薬用ステビアの栽培 桃源郷の創生	国内観光客の誘致 自然・景観・伝統・継承 女性・高齢者の活躍	富士山の眺望と桃太郎伝説による桃源郷整備を活用し、農を通じた地方創生の取組を実施。	6次産業化に観光を加えた事業展開で首都圏からの交流人口が増加するとともに、移住・二拠点居住が期待でき、地域全体の活性化にも貢献。 施設来場者：4,200人
04	山梨県 南アルプス市（みなみ）	山梨県障害者就農促進協議会	農福連携を通じて地域で必要不可欠な存在へ	農家での施設外就労 量販店の定時販売会	6次産業化 企業・地域住民・大学との連携 医療・福祉との連携	農業の担い手不足の緩和と障がい者の就労機会の創設のために、福祉施設による農業への取組と6次産業化を推進。	農福連携により互いに協力関係を築くことで、地域の農業を活性化させるため必要な福祉施設と認識してもらえ、住民理解が醸成。 施設外就労者（農業）：395人
05	山梨県 甲斐市（かいし）	NPO法人敷島棚田等農耕文化保存協会	棚田保全で引き継ぐ農耕文化	休耕田管理 棚田ろうそくまつり	農林漁業・農山漁村文化体験 自然・景観・伝統・継承 地元食材の提供・活用	棚田の保全、文化の継承を目的に、田植え・稲刈り体験、ろうそくまつりの開催、棚田米の販売等。	活動が周辺農地の所有者に影響を与え、耕作の再開が見られ、全面積の7割程度の棚田が保全。活動に参加するクラインガルテン利用者が増加。 クラインガルテン利用者：10人

「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」（第5回選定ー平成30年度）応募地区概要　【山梨県】　※活動の概要・成果等は、関東農政局が独自に取りまとめたものです。

No.	都県 市区町村	応募団体名	活動の名称	活動の様子	該当する取組	活動の概要	活動の成果、主な実績等 （売上、生産量、交流人口等）
06	山梨県 甲斐市（かいし）	山梨県甲斐市牛句③集落	特産品の梅で広める農地保全	梅の協定農用地 梅もぎ取り体験	自然・景観・伝統・継承	平成12年より中山間地域等直接支払制度の取組に参加。農地保全のほか梅漬けなどの加工品を販売。	梅の生産、加工品の開発・販売・学校給食の食材提供等に取り組むことで、農地の維持だけでなく、地産地消による地域の活性化に貢献。 集落協定参加者：８人 梅もぎ参加者：762人
07	山梨県 甲斐市（かいし）	山梨県甲斐市伊豆宮集落	自然生態系の保全を目指す地域活動	農用地等保全マップ	農林漁業・農山漁村文化体験食育・教育	平成17年度より中山間地域等直接支払に取り組み、化学肥料を削減した農地保全、ビオトープ確保を実施。	集落の農地等を保全管理するという住民の協同意識が高まり、寄り合いや祭りなどの地域活動がさらに活発化。 協定参加者：37人
08	山梨県 笛吹市（ふえふきし）	笛吹市八代町奈良原地区集落協定	草生栽培とヘイケホタルの鑑賞会	芝桜による景観形成 ホタルの里づくり	鳥獣被害防止自然・景観・伝統・継承	中山間直接支払いの協定集落での草生栽培と鳥獣害対策の活動と、自生するヘイケホタルの鑑賞会	定期的な農地保全管理、土壌流亡の防止、あぜ道整備にも取り組み、住民交流により地域活性化に貢献。 協定参加者：64人 ホタル鑑賞会参加者：300人
09	山梨県 上野原市（うえのはらし）	上野原長寿の里協議会	魅力あるふるさとつくり	循環車による送迎 ふるさと祭りのチラシ	農林漁業・農山漁村文化体験移住・定住　医療・福祉との連携	農林業体験や地域内循環車を運行したことなどを、毎月広報紙に掲載・発行し地域内外に活動をPR。	地域内循環車の運行や迷惑樹木伐採などの目に見える取組で地域が活性化、交流が増加。 会員：945人 循環車の運行：8,000km
10	山梨県 上野原市（うえのはらし）	中山間直接支払原・郷原集落	若い力と連携した明るく楽しい農業	学生達への農作業指導	農林漁業・農山漁村文化体験自然・景観・伝統・継承	大学生との学校教育連携を図り、集落の農業者が学生への指導をしながら、耕耘から収穫を実施。	農業体験による交流を通じて、訪問者・移住者が徐々に増え、故郷へのUターンも散見されるようになり、地域の明るさが復活。

「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」（第5回選定ー平成30年度）応募地区概要　【山梨県】　※活動の概要・成果等は、関東農政局が独自に取りまとめたものです。

No.	都県 市区町村	応募団体名	活動の名称	活動の様子	該当する取組	活動の概要	活動の成果、主な実績等 （売上、生産量、交流人口等）
11	山梨県 市川三郷町（いちかわみさとちょう）	【第5回全国選定】 株式会社 桑郷	奇跡の桑でむらおこし	 再生された桑畑 地域雇用の創出	訪日外国人旅行者の誘致（インバウンド）　自然・景観・伝統・継承　６次産業化	かつて日本の養蚕を支えた奇跡の桑「一瀬桑」を活用、プロデュースすることで耕作放棄地を解消。	桑園の再生で耕作放棄地の解消が進展。 桑園の景観が復活し、若者の雇用が増加。 協定参加者：52人
12	山梨県 身延町（みのぶちょう）	株式会社川口建設	あけぼの大豆で地域おこし	耕作放棄地の再生 商品化された枝豆	地元食材の提供・活用 雇用 企業・地域住民・大学との連携	建設業から農業参入し、耕作放棄地を解消し町の振興する「あけぼの大豆」による生産振興と地元の雇用を創出。	1.8haの農地であけぼの大豆等を生産。品質安定化と知名度が向上。 耕作放棄地解消面積：7ha 知的障がい者受入：5人
13	山梨県 身延町（みのぶちょう）	身延町あけぼの大豆振興協議会	身延町特産「あけぼの大豆」でまちおこし	あけぼの大豆の栽培 大豆収量調査	地元食材の提供・活用 雇用 ６次産業化	町特産「あけぼの大豆」の良質な種子の確保、生産性の向上、販路拡大を推進し、ブランド力を強化。	大豆収穫体験者が年々増加。酒米、小麦についても販路拡大。 収穫体験者：306人 あけぼの大豆収穫量：750kg
14	山梨県 富士川町（ふじかわちょう）	日出づる里活性化組合	アジサイとゆずで元気な里づくり	ゆずの販売 ゆずのもぎとり体験	地元食材の提供・活用 ６次産業化 女性・高齢者の活躍	アジサイ等の観光資源の活用、地域の特産品であるゆずの生産振興と6次産業化を推進。	耕作放棄地の発生が最小限に食い止められ、成長が遅いゆず栽培をリタイア農業者から引き継ぐことで、生産量が確保され、産地形成に貢献。 ゆず商品販売額：2,184万円
15	山梨県 富士川町（ふじかわちょう）	平林活性化組合	富士山と棚田を活かした都市との交流	平林地区棚田と富士 朝市農産物直売	地元食材の提供・活用　女性・高齢者の活躍　その他（都市住民との交流）	富士山と棚田の農村景観を活かし、農地のオーナー制度などを通じた都市住民との交流により地域を活性化。	Iターンなどで地区の人口減に歯止めがかかるとともに、農産物販売や食材活用で所得が向上し、域内の賑わいが戻り、地域住民の活力に貢献。 農業体験者：1,742人

「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」（第5回選定ー平成30年度）応募地区概要　【山梨県】　※活動の概要・成果等は、関東農政局が独自に取りまとめたものです。

No.	都県 市区町村	応募団体名	活動の名称	活動の様子	該当する取組	活動の概要	活動の成果、主な実績等 （売上、生産量、交流人口等）
16	山梨県 丹波山村（たんばやまむら）	やまなし水源地ブランド推進協議会	産・官・民が協働水源地の魅力を全国へ	シンポジウムの開催 開発した木材製品	６次産業化 企業・地域住民・大学との連携 その他（林業の振興）	水源地としての魅力・価値を広めるため、木材を活用した製品開発、販売や普及啓発活動を実施。	協議会による木材の活用により、林業活性化が進展。産・官・民が協力体制が構築。 木工商品販売額：4,097万円
17	山梨県 丹波山村（たんばやまむら）	株式会社アットホームサポーターズ	ジビエで遊休農地解消！	ジビエ商品の販売 道の駅たばやま	鳥獣被害防止 ジビエ 農林漁業・農山漁村文化体験	鳥獣害をジビエによって解消し、遊休農地を活用した作物と製品にすることで、６次産業化を実現。	馬鈴薯や鹿肉販売により村内の経済循環に貢献、加工施設での雇用が創出。 鹿肉・関連製品売上：162万円 鹿頭数：80頭